

参加申込規定

参加料 (税別) ※本事業開催最終日の消費税率を適用させていただきます。

参加料(1日)	
日本能率協会法人会員	22,000円 (1名)
上記会員外	24,000円 (1名)

(注) テキスト(資料)費・昼食費は含まれております。
 ・法人会員ご入会の有無につきましては、下記HPにてご確認ください。
<http://www.jma.or.jp/membership/>

参加申込方法

- ホームページからお申し込みいただくか、申込書に必要事項をご記入のうえ、FAXをお送りください。開催期間のお申込みは、ご参加いただけない場合もございます。あらかじめ電話でご確認ください。
- 参加証・請求書は開催1か月前から順次発送いたします。
- 参加料は開催前日までに請求書に記載の銀行口座へお振り込みください。開催後のお振り込みの場合は、請求書の「入金連絡票」にてお振り込み日を連絡ください。(振込手数料は貴社でご負担ください。)

キャンセル規定

参加予定の方がご都合が悪い場合は、代理の方がご出席ください。代理の方の出席もご都合がつかない場合は、下記の規定により、キャンセル料を申し受けますのでご了承ください。
 開催7日前(開催初日を含まず起算)～前々日……………参加料の30%
 開催前日および当日……………参加料の全額
 (万が一キャンセルの場合は必ずファックスでご連絡ください。)

ご注意

- お申し込みいただいた方にはセミナーインフォメーションをお送りする場合があります。
- 講演の録音・撮影はご遠慮ください。
- テキストは会場でお渡しいたします。参加者以外の方にはテキストはおわけいたしません。
- 同業他社からのご参加はお断りする場合があります。

免責事項

天災地変や伝染病の流行、研修会場・輸送等の機関のサービスの停止、官公庁の指示等の小会が管理できない事由により研修内容の一部変更および中止のために生じたお客様の損害については、小会ではその責任を負いかねますのでご了承ください。

個人情報のお取り扱いについて

一般社団法人日本能率協会では、個人情報の保護に努めております。詳細は小会の個人情報保護方針 (<http://www.jma.or.jp/privacy/>) をご覧ください。なお、ご記入いただきましたお客様の個人情報は、本催し物に関する確認・連絡およびJMA主催の関連催し物のご案内にお送りさせていただきます。

会員制度のご案内

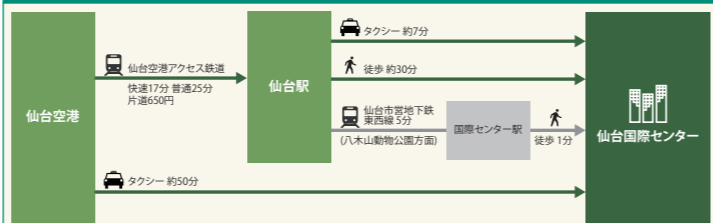
一般社団法人日本能率協会は法人を対象とした法人会員制度を設けセミナー参加料割引をはじめ各種サービスを提供しております。是非この機会にご入会をご検討ください。
 資料請求: 第一線監督者の集い: 仙台事務局 TEL 03(3434) 1410(直通)

会場案内 仙台国際センター 会議棟

〒980-0856 宮城県仙台市青葉区青葉山 TEL.022-265-2211



アクセス



※提供: 青葉山コンソーシアム

プログラム内容のお問い合わせ先

一般社団法人日本能率協会「第一線監督者の集い: 仙台」事務局
 TEL: 03(3434) 1410 (直通)
 FAX: 03(3434) 3593

事前申込書

事前受付: 3月19日(月) 17時まで

左記以降の申込は、満席の場合を除き、当日、会場での受付となりますので名刺をご持参のうえ、ご来場ください。

FAX: 03-3434-5505		2018 第一線監督者の集い: 仙台		3月23日(金)		<input type="checkbox"/> 日本能率協会法人会員 <input type="checkbox"/> 上記会員外	
ふりがな 会社名 (正式名称)				電話番号(市外局番からご記入ください)		()	
所在地		〒□□□-□□□□		FAX番号(市外局番からご記入ください)		()	
ふりがな				【連絡希望事項欄】			
申込責任者		所属 役職名		Eメール			
		JMA主催の関連催し物のメール配信を希望		<input type="checkbox"/> する <input type="checkbox"/> しない			
ふりがな		所属 役職名		Eメール		受付No.	
参加者氏名①				JMA主催の関連催し物のメール配信を希望		<input type="checkbox"/> する <input type="checkbox"/> しない	
ふりがな		所属 役職名		Eメール		受付No.	
参加者氏名②				JMA主催の関連催し物のメール配信を希望		<input type="checkbox"/> する <input type="checkbox"/> しない	
ふりがな		所属 役職名		Eメール		受付No.	
参加者氏名③				JMA主催の関連催し物のメール配信を希望		<input type="checkbox"/> する <input type="checkbox"/> しない	
参加料		_____円 × _____名 = _____円 (消費税別)		お振込予定日		参加証発行日 請求書発行日 領 収 日 _____ _____ _____	

※参加者氏名欄は、お申し込みの際に必ずご記入ください。

第一線監督者の集い 仙台



<http://foreman.jp/sendai>

会期 2018年3月23日(金)

会場 仙台国際センター

- 参加対象
- ものづくりに関わる第一線監督者、改善スタッフ、現場リーダーの方々
 - ものづくり改善・革新活動を推進するスタッフ、事務局の方々

プログラム内容のお問い合わせ先

一般社団法人日本能率協会
 「第一線監督者の集い: 仙台」事務局

TEL: 03(3434) 1410 (直通)
 E-mail: seisan@jma.or.jp

第一線監督者の集い 仙台

会期 2018年3月23日(金)

会場 仙台国際センター

■ 目的

第一線監督者の方々による優秀事例の発表と経験・相互交流を通して、これらの第一線監督者の役割を再認識し、生産現場の第一線マネジャーとしての力量の向上を図るとともに、改善技術のより一層のレベルアップや維持・伝承に寄与することをねらいとします。

- 1 優れた第一線監督者・現場リーダーの現場マネジメントの交流
- 2 ものづくり改善技術の維持・伝承・向上のための施策の交流
- 3 生産現場のQCD改善の優れた活動事例の交流

■ 最優秀事例賞 投票

本大会では、来場者の投票により最優秀事例を選出いたします。最も良かったと思われる発表を一つ、来場者の皆様に選んでいただき、投票用紙に記入していただきます。最も多く得票した発表者が最優秀事例発表者として表彰されます。なお、最優秀事例の選定にあたっては、「第一線監督者の活動・行動として相応しく、他の模範となるとと思われる」ことを評価の着眼点としています。



「最優秀事例賞」の方には

各社事例を発表後、投票にて「最優秀事例賞」を選出します。見事に選出された会社につきましては、翌年2月に開催される「ものづくり総合大会」にて事例発表の機会がございます。



特別講演のご案内

(敬称略)

日本一のマグロ船で学んだ!
漁船流の人の育て方、組織開発の方法
～狭くて不便だからこそ培われた知恵～

株式会社ネクストスタンダード 代表取締役社長 齊藤 正明

無料メール講座のご案内

「日々、製造現場を管理・監督するにあたり、利益に直結する良い工場の取組みを学びたい・・・」

そんな第一線監督者の方々へ、実践的な見える化手法を学べるメール講座(無料)をご案内いたします。
※下記URLをご参照ください。

メール講座 | お役立ちの情報が**いっぱい!**
<http://foreman.jp/stepmail/>



第一線監督者の集い 仙台 企画委員一覧

(2017年10月1日現在、敬称略・順不同)

委員長	委員
柿崎 隆夫 日本大学工学部 教授 工学研究所次長	松本 繁 ケーヒン 角田開発センター生産本部 グローバル生産支援部 部長
松本 和重 アルパインマニュファクチャリング 取締役工場長	村上 浩平 デンソー福島 製造部 熱工場 生産2課 課長
森 高幸 NECプラットフォームズ 生産革新部SC戦略室 シニアエキスパート	菅原 剛 トーキョーものづくり支援本部 シニアマネージャー
白井 道雄 オリンパス 製造部門 製造統括本部製造教育部 製造人事統括グループ 部長	荻田 和紀 トヨタ自動車東日本 人事部 技能育成室 室長
	尾形 信敬 富士通アイソテック 経営戦略室 業務革新部 部長
	落合 雄二 ミツバ福島工場 工場長

2018 第一線監督者の集い:仙台 プログラム

10:00 ▶	主催者挨拶／進め方の説明
	事例発表 (敬称略) <ol style="list-style-type: none"> 1 サンワファブテック 前橋第1工場 電子製造課 1係 係長 飯野 慎太郎 女性リーダーと挑むはんだ槽生産条件確立! ~やらされ型からやるぞ型へ・自律的活動職場への道~ オペレーターの勤・経験・度胸に任せていた「はんだ槽の生産条件」を誰でも設定出来る様にSQC手法を活用し、科学的に分析・数値化し生産条件を確立しました。成果が出るまでに大きな壁に当たりましたが、リーダーを始めサークル員の熱い思いで周りを動かして成果を出した事例です。その成果はリーダーの笑顔が物語っています。 2 富士通アイソテック 経営戦略室 業務革新部 担当員 津田 義明 ものづくり革新活動で100年企業を目指す! ~「無駄(ムダ)取り」は「夢多(ムダ)採り」~ 現在、約800人が働く工場の直接部門30グループと間接部門31グループの生産革新活動事務局の活動発表です。活動牽引のため何をすべきかを常に問いかけ、経営トップとの職場巡回やリーダー対話を通じ、終わりなき改善に取り組んでいます。経営方針「100年企業を目指す」を掲げ、工場監督者の一人として共にレベルアップしてきた活動をご紹介します。 3 トーキョー ものづくり支援本部 生産革新G 主任 小林 直文 国内・海外人材育成へ監督者として歩み続けた4年間 ~その先のあるべき姿に向けて~ 激しく変化する会社環境の中、国内工場は人材の空洞化により、次世代の監督者の不足と現場力が低下、海外工場は人材の流動化(離職率上昇・優秀人材引き抜き)が進みQCD改善力の低下が課題であった。そんな中、「眼に見えて変われ」を合言葉に監督者として社内教育に取り組んだ4年間の歩みについて紹介します。 4 デンソー九州 第1製造部 北九州1工場 生産3課 2係 係長 中島 武司 職場の変化と共に歩んだ仲間と私の成長 西日本モノづくりの拠点としてD.N.J.Pよりグループ会社として分離独立。会社発展と成長を目指し環境変化による組織体制の変更・新規製品(多品種)の立ち上げ、これらをやりぬこうと取り組む中、職場の体質・体力が低迷、製造5大使命も未達状況に陥った。そこで改善の切り口として私自身が変わり班長とぶつかりながらも苦しみながらも前進し仲間と共に成長した事例を紹介いたします。
10:10 ▶ 11:30	
11:30 ▶ 12:00	質問票記入・休憩
12:00 ▶ 12:30	事例 1 ~ 4 に対する質疑応答
12:30 ▶ 13:20	昼食・休憩
	事例発表 (敬称略) <ol style="list-style-type: none"> 5 トヨタ自動車東日本 岩手工場車体部 第2 ボデー課 組長 塚本 正人 目指せ!!強いチームより、強い家族!! ~職場を変えた3つの「わ」と魔法の言葉~ 世代交代で自分が組長に就任。就任当初は自信に満ち溢れていたが、冷静に考えると今の自分でメンバーをまとめるのが不安に陥る。更に自分の部下であるTLは不安だらけ。自分とチームを強くするには「人材育成」が一番だと思い、3つの「わ」と魔法の言葉でチーム力の底上げに成功。しかし新たな組織変更で・・・ 6 新寿堂 生産本部 第2製造部 リーダー 高橋 拓也 「はじめてのかいぜん」 ~手帳屋の常識をくつがえせ!!~ 季節商品である手帳は、繁忙期と閑散期の差が激しく、みんなは「毎年だから仕方ない」「遅くまで残業は当たり前」「今日もどうせ早く帰れない」と諦めている。そんな常識を変えるために“全社をあげて生産性を向上させる”会社方針をもとに、先輩方が多くいる中リーダーを任せられ、悩みながらもよちよち歩き始めた改善活動と学んだことをご紹介します。 7 アイジー工業 寒河江工場 生産技術チーム 塗装ライン 前田 範孝 「明日への挑戦!ACTIVATE SAGAE」 ~現場力の向上を目指して~ 「明日への挑戦!ACTIVATE SAGAE」をスローガンに現場力を高めるためTPM手法を実践し機械構造の理解を深め安全で故障の少ない現場作りを目指しています。自主保全活動の中にリスクアセスメントを取り入れ改善活動を行った事例を紹介します。
13:20 ▶ 14:20	
14:20 ▶ 14:45	質問票記入・休憩
14:45 ▶ 15:10	事例 5 ~ 7 に対する質疑応答
15:10 ▶ 15:30	最優秀事例賞の投票
15:30 ▶ 16:30	特別講演 日本一のマグロ船で学んだ! 漁船流の人の育て方、組織開発の方法 ~狭くて不便だからこそ培われた知恵~ 株式会社ネクストスタンダード 代表取締役社長 齊藤 正明
16:30 ▶ 16:50	コーディネーターによるまとめ
16:50 ▶	最優秀事例賞の発表